

心豊かに歌う

全国ふれあい

短歌大会

令和5年度
作品
募集

現在、介護や支援を受けている60歳以上の高齢者と
高齢者の介護を行っている（又は介護の経験のある）
家族や施設職員、ボランティア、医療・介護を学んで
いる学生の方々を対象に短歌を募集します。
お気軽にご応募ください。応募は無料です。



応募期間

令和5年

6月1日(木)

～7月31日(月)

※当日消印有効

応募条件

テーマは要介護・要支援高齢者の部は自由ですが、
介護者の部は介護にかかわるものに限ります。
作品は未発表のもので、一人二首以内

応募方法

所定の応募用紙にご記入の上、郵送または
FAX、メールでご応募ください。

※応募用紙は下記問合せ先までご連絡ください。
また宮崎県社会福祉協議会のホームページからも
ダウンロードできます。

選者

現代歌人協会会員 伊藤一彦氏

表彰

◆要介護・要支援高齢者の部

最優秀賞 1点、優秀賞 10点、佳作 50点

◆介護者の部

最優秀賞 1点、優秀賞 3点、佳作 10点

表彰式

令和5年12月2日(土)

宮崎市民プラザ

オルブライトホール(宮崎市)

歌集作成

応募者全員の歌(一人一首を)

短歌集(有)鉢脈社から刊行)に掲載します。

【主催】社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会

【後援】厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、(社)全国社会福祉協議会、(一財)長寿社会開発センター、全国明るい長
寿社会づくり推進機構連絡協議会、(公社)全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、(公財)全国老人クラブ連合会、
(公社)全国老人福祉施設協議会、(公社)認知症の人と家族の会、(社)全国社会福祉協議会、全国地域包括在宅介護支援
センター協議会、(公財)宮崎県芸術文化協会、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社
宮崎支局、南日本新聞社、宮崎日日新聞社、共同通信社、時事通信社、夕刊フリースター、毎日新聞社、福祉新聞社、NHK宮崎放送局、
MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎
【協力】シルバーケア短歌会等の会

(社)宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センター「全国短歌大会募集」係

〒880-8515 宮崎県宮崎市原町2-22 TEL.0985-31-9630 FAX. 0985-31-9665

【ホームページアドレス】 <http://www.mkensha.or.jp/senior/>

【メールアドレス】 tanka@mkensha.or.jp

応募先
問合せ先

長寿社会推進センター
ホームページはこちら▶



メールアドレスは
こちら▶▶▶▶▶



あなたの作品が
本にはないです!



令和四年度「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」入賞作品

要介護・要支援高齢者の部

最優秀賞

長生きの秘訣きかれてとまどつたあれは白寿今は即答リハステップGO 比江島 アヤコ (103歳 宮崎県)

優秀賞

朝風にのつてる声はアジアの人よ働くあなたに祈る人あり 吉田 節子 (87歳 岩手県)
 NOはなくOKだけのやさしさの介護施設はことばの泉 石田 満里子 (96歳 埼玉県)
 期待して我が誕生日妻にきく今日は何の日は燃えるゴミの日 小池 良一 (92歳 長野県)
 この世には鬼や悪魔は見えねども吾が心には時に出で来る 井ノ口 辰朗 (97歳 滋賀県)
 煮魚のおつゆ飲み干し叱られる私の時代是れ当たり前 溝淵 ヤス子 (94歳 兵庫県)
 膝痛め保護具着けたる介護士の献身の背に手を合はせをり 堀内 杏子 (89歳 熊本県)
 国産の木材(ざい) 高騰す樹を愛でし夫の遺影が微笑みて見ゆ 甲斐 富士子 (91歳 宮崎県)
 オオタニのユニフォーム着て外歩きみんなの注目 話題沸騰 田畑 エミ子 (89歳 宮崎県)
 もう早く死ぬ日がくればと思ってるおいしいごはんになかなかや 中内 ハルエ (108歳 宮崎県)
 楠若葉むっちりもっこりゆっさゆさ朝もや混ぜくり酸素ほいほい 萩原 静夫 (90歳 宮崎県)

介護者の部

最優秀賞

すまんねと夫がポツリ鬼妻が菩薩になりて背中を流す 高藤 満代 (73歳 宮崎県)

優秀賞

段染めのカラフルな毛糸髪にして老母デイケアでアマビエ作る 藤野 晴子 (54歳 京都府)
 生き仏と言われし父に神様は明るきアルツハイマー贈る 福井 宏子 (64歳 鹿児島県)
 おもいやり冷凍保存できたらな疲れた時に解凍したい 横山 瑠美 (44歳 宮崎県)



この短歌大会は、高齢者の生きがいや健康づくりを目的として、介護や支援を受けている高齢者とその家族や施設職員、学生の方から短歌を募集し、優秀作品の表彰や歌集の作成を行うものです。昨年度は、全都道府県、海外(台湾)から、2014名、3300首の応募があり、100歳以上が34名(最高齢は108歳)、90歳台は445名の方から応募いただきました。また、この大会に寄せられた全員の作品(一人一首)を掲載した短歌集「老いて歌おう2022」(鉦脈社出版)が刊行されています。ぜひご覧ください。